

ひびき動物病院 かわらばん 30年 1月号



こんにちわ。

早いもので、もう年越しですね。今年の一年は皆さまにとってどんな年だったでしょうか？私の方は、通常業務の他に獣医師会のお仕事（愛護センターの講演など）も引受けてみたり、スタッフと一緒に企業の訪問研修を経験したりと、慣れない事でバタバタした一年でした。皆さまにもお助けいただきながら、いい経験となっております。通常業務にもフィードバックしていきたいと思っていますので、今後ともよろしく願いいたします。

災害対策セミナーも上記の流れの一つでした。さっそく先月の続きをしようと思います。

「猫」の防災対策は「犬」と比較して、深刻で大変だ、というのが講師の先生の意見でした。何故かといえば、

①避難しようにもどこに隠れたのかが分からなくなる

猫の飼い主さんは想像がつくかもしれませんが、犬の飼い主さんにはもしかしたらわからない感覚かもしれません。

押入れ？お風呂場？トイレ？こたつ？1階？2階？ロフト？イスの下？

「地震の揺れで開いた下駄箱に入り込み、その後の余震で扉が閉まり、声も出さずに1日中見つからなかった」なんていう事例紹介がありました。

②つかまらない、帰ってこない

室内外自由の子が行方がわからず、4ヶ月後に帰ってきたなど。

迷子になったときの備え：マイクロチップ装着や、室内飼育が推奨されてました。

③避難所でキャリーバッグの中での生活が困難

脱走するかもしれないためそもそもバッグを開けられないし、トイレも入れられない。実際に、せっかく避難してきたのにキャリーから逃げてしまった例もあったようです。避難所で生活できる場合もあるかもしれないが、キャリー内だけの事もある。なんとかバッグ以外で過ごさせるためには、周囲の理解が必要となるため、混乱の中で周囲との協力・協調が正常時よりも求められるとの事です。

④ケージ飼育のストレスがかわいそう

これが問題で車中泊にする方も多かったようですが、熱中症やヒトのエコノミー症候群など別の問題点も解決する必要があります。いざという時の預け先も決めておけるならあった方がいい。

⑤その他 避難所での生活は想像できない

被災地で実際によく目にする事例として、震災後に猫が痩せてきて首輪が緩くなってたすき状になり、そのゆるんだ首輪がわきの下などに食い込んでいた子に合う事が少なくなったようです。食べ物がないのもあるかもしれませんが、なにしろストレスが多かったのかなと想像できることでもありますね。それにしても首輪がたすきになっちゃったらちょっと大変です。

裏へつづく

お知らせ

トリミング は こちらにもお問い合わせください。

フレンズさん 045-775-0273 送迎相談可

災害対策のつづき

猫でも犬でも、最終的には避難所でどういう生活ができるかで、一緒にいられるかどうかかわる、という印象です。ということでした。

猫の場合は、キャリーに入れるところから問題となりやすいので、普段から慣らしておかないといけないし、いざという時につかまえられないといけないし、言う事を聞いてくれる子であればいいのですが、犬よりもいくつも手間がかかりそうなのは容易に想像できます。

多頭飼育の場合は、もっと、ですね。そうすると、自宅避難ができるならばそれは一つの選択肢です。

でも普段から家族みんなでお世話する習慣があれば、避難所でも他人に迷惑のかからないお世話の

やりかたができるようになってるかもしれませんね。

それもあって、ペットの飼育はご家族みんなで

関わってください。そして、大事なことで、

いざという時の集合場所などは、

もう一度ご家族で確認しておいてくださいね。

東日本大震災が発生した直後の避難所は大勢の人で大混雑していた。

中学校から避難した息子と、自宅から避難したお母さん。同じ避難所内にいたのに、会えたのは翌日！

ペットマッサージ教室

奈津子先生が認定試験に合格してから、セミナーの準備をずーっとしてきて、ようやく実施することができそうです。初めての試みなので、どんな風になるのか楽しみにしています。ワンコ対象で、1月か2月で調整しています。内容は、おうちの子とのコミュニケーションをより深めていくためのかんたんマッサージ、の予定で少人数制で進めています。はじめは講義から？となりそうですが、詳細が決まりましたらまたお誘いしたいと思います。

小学校でふれあい授業

12月に、獣医師会のふれあい授業（移動動物園）を実施してきました。今年はさわのさと小学校でした。磯子区獣医師会では、子供たちに貴重なふれあい体験をしてもらおう！と、こういうイベントを提供しています。

予算の都合で残念ながら毎年1校がいっぱいなのですが、希望する小学校も多く、毎年抽選になっています。

今年は私はヤギさんとブタさんの係りでした。

このヤギさんは10年選手で、ベテランです。おかげで、全く手がかからないかんじでした。以前は紙を与えてしまう子がいて、その時はむしゃむしゃ食べてました。。。

今年はそういう子はいませんでした。

ブタさんは一番良く食べる役割だったので、ごはん欲しさに勢いがあつたのですが、やっぱり場をわきまえることができるいい子でした。

さわのさと小学校にもうさぎがいたのですが、最近死んでしまつたらしく、今は動物がいなくなつてしまつたようで、うさぎさんをまた探しているようです。

どなたか紹介いただける子がいましたら、当院または獣医師会所属の動物病院にお知らせください。



2018年
1月

年始は5日(17時まで)から



日 にちようび	月 げつようび	火 かようび	水 すいようび	木 もくようび	金 きんようび	土 どようび
31	1 かんじ 元日 正月休み	2 正月休み	3 正月休み	4 定休日	5 17時まで	6
7 ななく 七草 午前診療	8 せいじ 成人 午前診療	9	10 午前診療	11 かみひら 鏡開き 定休日	12	13
14 午前診療	15	16	17	18 定休日	19	20
21 午前診療	22	23	24	25 定休日	26	27
28 午前診療	29 午前診療	30	31	1	2	3

2018
2
FEBRUARY



SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1 先典 定休日	2 私減	3 大突
4 赤口 午前診療	5 先典	6 友引	7 先典	8 休日	9 大突	10 赤口
11 先典 午前診療	12 友引 午前診療	13 先典	14 私減	15 大突	16 先典	17 友引 動愛セミナー
18 先典 午前診療	19 私減	20 大突	21 赤口 バレンタインデー	22 先典 休日	23 友引	24 先典 18時まで
25 私減 午前診療	26 大突	27 赤口	28 先典			

ブログ



ツイッター



インスタ



フェイスブック



ライン

